

Quarterly TAKACHIHO

[クォーター-高千穂]

Vol. 95

Winter 2024

120th
TAKACHIHO GAKUEN

Mémoires 2023

第58回 高千穂祭。 ゼミナール発表会開催報告

120周年の実り多き年を超え、
穂を垂れ、帆を揚げ、進んで行こう!



高千穂大学
父母の会
黎明
REIMEI

58号

9/25



降旗ゼミが大学生コンサルティング コンペティションで入賞

降旗ゼミ(経営学部)のIOW班が「2023年度大学生コンサルティングコンペティション」に出場・予選を突破し、決勝大会で3位となりました。脇坂優輔さん(経営学部3年)は「昨年は本選にすら進みませんでした、その悔しさをバネに、今年は結果を残せてよかったです。」と語ってくれました。

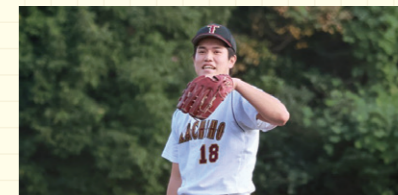
10/21»22



第58回高千穂祭を開催

今年の高千穂祭は、緑日、ゲーム大会、お笑いライブ(もう中学生さんとジェラードンさん)、創立120周年記念として「よさこい鳴子踊り」を行いました。入場者は約1,500名となりました。また、文連フェスタでは「The sky is the limit〜無限の可能性〜」をテーマに共催しました。

11/5



田代樹さん(硬式野球部)が 香川オリブガイナースへ入団!

2023年度四国アイランドリーグplus4球団の特別合格選手(球団推薦選手)が発表され、田代樹さん(経営学部・中央国際高校出身、投手・右投右打)が香川オリブガイナースから指名されました。田代さんは「これまで培った経験を糧に目標の達成に精進します」と抱負を語ってくれました。

11/6»10



上:岡田ゼミ
右:小林ゼミ

2023年度ゼミナール発表会を開催

今年のゼミナール発表会は通常発表に128班、プレゼンコンテストに5班が参加しました。プレゼンコンテストの最優秀賞は人間科学部岡田ゼミの戦争経済班(テーマ:産業戦争の復活)、優秀賞は経営学部小林ゼミの言語化班(テーマ:言語化とアイデア)となりました。開催期間中の聴講者数は10,009名となりました。

12/3



上:グランプリに
輝いた高橋さん

経営学部起業・事業承継コース 卒業研究報告会

実務家による審査の結果、グランプリが高橋優美さん(城ゼミ、横浜水取沢高校出身)となりました。テーマは「学歴が就職活動及び初任給に与える影響」。準グランプリは高麗颯太さん(藤木ゼミ、第五商業高校出身)、第3位は天野哲大さん(藤木ゼミ、平塚学園高校出身)となりました。

12/11



松崎ゼミがビジネスプランコンテストで 特別賞を受賞

松崎ゼミ(経営学部)が「第20回みかビジネスプランコンテスト」の「みかアクティブ部門」で特別賞を受賞しました。石渡海翔さん(3年)は「今日に至るまで、自分達のカリカだけでは成し遂げられなかったと思います。指導してくださる松崎先生や先輩方の支えがあってこそこの結果であると感じています。」と謝意を述べました。

TOPICS



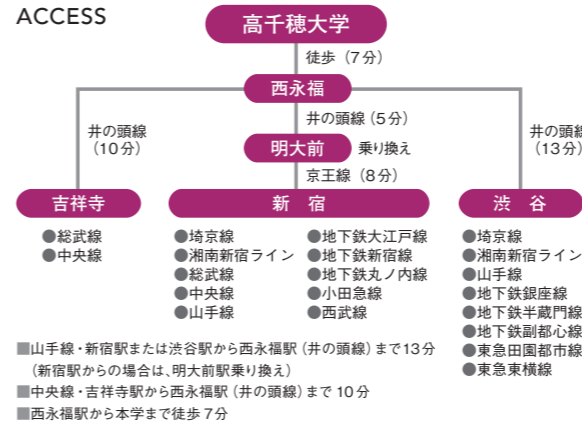
高千穂学園は2023年5月27日に
創立120周年を迎えました。



2022年4月より大学の公式ウェブサイトがレスポンシブル
対応(ご利用の端末に合わせた表示)となりました。



ACCESS



Quarterly
TAKACHIHO
[クォーター-高千穂]
Winter 2024 Vol.95



バックナンバーはこちら

- 編集長 渡邊 均
- 委員 坂田 利康
- 編集・印刷 orange corporation

クォーター-高千穂設置場所
図書館(1階)、3号館(1階)、4号館(1・2階)、情報メディアセン
ター、CS(1・2・3・4階)

ご意見・ご要望などを募集します

高千穂大学・広報誌(Quarterly TAKACHIHO)をご覧いただきまして誠に
ありがとうございます。広報誌では皆さんからご意見やご要望などを募集
しております。お気軽にメールにてお知らせください。お待ちしております。

連絡先メールアドレス
koho@takachiho.ac.jp

高千穂大学ソーシャルメディア公式アカウント

facebook



大学の最新情報が分かる!
公式アカウントをフォローしよう!!

New Year's Greeting

2024

迎春

理事長

藤井 耐



新年おめでとうございます。本年も園児・学生をはじめ学園関係者全ての皆様方にとり、安寧の1年でありますよう心より御祈念申し上げます。

本年は高千穂学園創立121周年にあたります。明治元年（1868年）以後、150年の歴史と比較しても我が国私学における伝統校の1つであることがうかがえるのではないのでしょうか。

特に、学生の皆様はこの連続として続く本学の使命・目的を継承する者として一層の誇りと責任感を醸成して頂けるようお願い申し上げます。創立者の説かれる建学の精神・教育理念である「学風の指針」と「学風の目標」は私たちに本学学生としての行動原理を御呈示されると同時に人間として生命有限の人生を歩むうえでの行動原理を指し示されているとも言え

るものです。私達人間は人それぞれ程度の差こそあれ、また意識しているか、否かはともかくとして将来への希望と同時に、日々、精神的・心理的苦悩・不安等を抱えつつ、かつ闘いつつ「今」を生きて、「今」を繰り返し、「今」を積み重ねていくこととなります。

学生の皆様も現在本学学生として、また青年期を生きる者として、あるいは、御家庭での長男・次男、長女・次女等として、様々な苦悩・不安を抱えつつ、かつ闘いつつ「今」を歩まれているものと思えます。疲れることもあるでしょう。時には、逃避したいと思われれることもあるでしょう。しかし、約80年間という生命有限の人生、「半歩」の歩みを継続して下さい。「努力の継続性」による「歳月の積み重ね」が、「人間としての

成長」を育み、徐々にではあるかも知れませんが精神的・心理的に強い逞しさを醸成されていくものと思えます。「今」を「真摯に生きること」の大切さを看過しないで下さい。本学園創立者川田鐵彌先生による「学風の指針」と「学風の目標」を常に私達の日常生活における行動原理として捉えて頂きたいと思えます。令和6年・2024年、新年を迎えるにあたり、改めて川田哲学を見つめて参りたいものです。大学（教育機関）の評価は、学生及び卒業生により決まります。すばらしい学生として成長されますよう期待しております。

それでは、本年もよろしくお願ひ申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。この1年が皆様にとって幸多い年になることを心より祈念いたします。ついに、高千穂学園は創立120周年を迎えました。その高千穂学園の創立者である川田鐵彌先生は、高千穂学園のルーツとなる高千穂尋常高等小学校を1903（明治36）年に、現在の高千穂大学の前身である高千穂高等商業学校を1914（大正3）年に設立しました。その高千穂大学もこの4月から始まる2024年度には設立110周年を迎えることとなります。高千穂学園は120年を迎える歴史の中で、常に人格教育を重視し、実学を通して、社会に貢献できる人材の育成に努めてまいりました。

高千穂学園の一員として皆さんが新年を迎えるにあたり、川田先生が理想にされていたその人間教育について触れてみることにします。川田先生は教育は真の人間教育でなければならぬと常に考えられておられました。その川田先生が示された理想の人間像について、『高千穂学園八十周年記念誌』の28頁に「高千穂学園の思い出」として、蒲沢章夫さん（小・旧中・高商29回）というOBが以下のように述べられていますのでご紹介いたします。

一、「君には忠義、親には孝行、兄弟仲良く、人には親切、自分には誠。」の五訓を基盤に、強制しない、余裕のあ

る人造り教育であったと感銘深いものがあります。時代的差はあっても人間造り（人間性）そのものの成果には違い無いと考えています。……中略……川田鐵彌校長の新制大学設置の提言にもある如く、穏健中正な国民的教養の向上を目的とした学園であることを望む。人間造りは「民主主義の下、互いの人格を重んじ自由を尊び、明朗清新な平和愛好の人士の育成」をの意です。ここで目指されている「人造り」の理想は、本学の学風の目標である「偏らない自由人」「気概ある常識人」「平和的国際人」にも通じるものです。世界情勢が目まぐるしく変化するなか、まさに時代を超えたメッセージとなっていると思いませんか。高千穂教育の根底に綿々と流れている人間教育というものがあるのが垣間見られます。そして、この高千穂学園のOBの思いというのは私たちが常に目指している高千穂教育の源流なのです。新しい年を迎えた今、改めて人間教育ということを再認識していただければ幸いです。

こうして変わらないものがある一方で、大きく変化しているものがあります。それはテクノロジーの目覚ましい進化です。皆さんも十分認識されていると思いますが、2020年からの新型コロナウイルス感染症を契機に、遠隔授業が高校や大学などの教育現場でも手軽に行われるようになりました。

その結果、時空を超えたコミュニケーションが迅速（瞬時）に行われるようになり、情報交換や対話はスピードが増しました。皆さんも場所にとられないだけでなく、自分のペースで学ぶことが可能になり、様々な情報へのアクセスも容易になったのではないのでしょうか。しかし、遠隔授業では、本学で前提としていた全員が顔を合わせて実現する人間教育が十分に実践できない面がありました。そうした中、今年度から対面授業が全面的に復活しました。今後は、教職員はもちろんなこと、学生の皆さんとも力を合わせながら、ICT技術の活用やさまざまな教育方法の刷新を試みることで、より高いレベルでの人間教育を実現していきたいと考えています。

どのような社会になろうともまさに高千穂大学が目指す学びの本質（人間教育）は変わるものではありません。しかし、環境に応じて変化を積極的に受け入れ、様々な手法を取り入れていくという懐の深さもとても大切なのです。両者のバランスをとりながら、時代や社会の変化に対応し、新しいものを積極的に取り入れて、活用し、できることをひとつずつ増やしていくてくください。皆さんにとって実りの多い1年になることを心より願っております。

高千穂の源流である
人間教育と変化への
順応

学長

寺内 一



CONTENTS

FEATURES

- 02 新年の御挨拶
- 05 第58回 高千穂祭・ゼミナール発表会 開催報告
- 18 我が教育を振り返る

REGULARS

- 04 表紙の人
- 08 コース紹介
- 10 高千穂ゼミナール紹介 私のゼミへようこそ!
- 12 高千穂生の就職活動を応援します! 就活サポート
- 13 資格・留学のススメ
- 14 第28代 学友会本部 新役員紹介
- 15 GRADUATE INTERVIEW
- 16 My High School Presentation 母校紹介
- 17 部活&クラブ紹介
- 19 TAKACHIHO INFORMATION

高千穂大学 父母の会 黎明 58号



表紙の人

田嶋 諒人
経営学部 企業経営コース 2年
小川高校出身、小林ゼミ
高千穂祭実行委員会

香西 美憂
商学部 会計コース 2年
学術文化団体連合会本部
ダンス同好会
堀越高校出身、小林ゼミ

松尾 聡太
人間科学部
心理・コミュニケーションコース 3年
城山高校出身
岡田ゼミ



写真左から 田嶋(小林ゼミ)、香西(小林ゼミ)、松尾(岡田ゼミ)、増田(小林ゼミ)、富永(小林ゼミ)

増田 颯太
経営学部 企業経営コース 2年
桐蔭学園高校出身、小林ゼミ

富永 優磨
経営学部 情報コース 2年
千葉経済大学附属高校出身、小林ゼミ
バドミントン愛好会

プレゼンコンテストを終えて

今回の表紙は、プレゼンコンテストで最優秀賞を受賞した岡田ゼミと優秀賞を受賞した小林ゼミの皆さんにご協力を頂きました。岡田ゼミの松尾君は「今回は経済戦争について研究してきたのですが、産業基盤の空洞化や生産体制の安定化など今の世界に必要なことを学ぶことができました。岡田教授からもアドバイスを頂きながら、満足のいく発表に仕上がりました。」小林ゼミの富永君は「優秀賞を受賞することができてとても光栄です。ゼミの仲間や先輩方、先生のサポートがなければ成し遂げられませんでした。残念ながら最優秀賞を受賞することは叶いませんでしたが、この賞は私たちの努力の結晶です。ゼミ発表会で得られた経験を忘れずに、新たな事に挑戦し続けていきたいです。」とコメントを頂きました。皆さんおめでとうございます。

撮影:広報課学生スタッフ ユッキー

Memoires 2023

第58回 高千穂祭・ゼミナール発表会 開催報告

創立120周年の特別な年に開催された、2023年の高千穂祭&ゼミナール発表会。春から始まった企画から準備・運営と頑張りぬいた各委員長からの振り返りです。

内藤 翔太
商学部 マーケティングコース 2年
大東学園高校出身
上原ゼミ
ゼミナール連合本部

相馬 真斗
経営学部 企業経営コース 2年
小川高校出身
竹内 慶司ゼミ
高千穂祭実行副委員長



高千穂祭実行委員長

任 珉善

経営学部 企業経営コース 3年
甲府商業高校出身
小林ゼミ、学生会本部、高千穂祭実行委員長



学生委員長

立石 展大

人間科学部 教授



楽しい高千穂祭までの道

ついに迎えた第58回高千穂祭は、昨年の来場者数に並ぶ約15000人を達成しました。今回は2日間と、昨年と比べて1日少ないなかでの記録に自身誇りを持っています。今回の高千穂祭では、ある目標を立てていました。それは「高千穂祭実行委員会にも楽しんでもらえる。そして、来場してくださった方にも楽しかったと思ってもらえる高千穂祭にする」というものでした。普通の目標のようにも見えますが、実際達成するには、かなり難しい目標でした。しかし、この私の思いを受け止め、全力で取り組んでくれたのが、各局長、補佐そして、副委員長の皆さんでした。そのおかげもあって、学園祭当日は「楽しかった」「また来たい」と言ってくれた方が多くいらっしゃいました。この

瞬間、私は目標を達成できたと実感しました。加えて、高千穂祭実行委員にも「とても楽しかった」「また実行委員として頑張りたい」などと言ってもらえるようになり、私は涙なしではいられませんでした。たくさんの方の苦勞があったなかで、こんな私についてきてくれた各委員には感謝しています。実行委員の努力もあり、お笑い芸人のジェラードンさんやもう中学生さんに出演いただくことができ、模擬店の数・企画の数も増え、よさこい鳴子踊りでは高千穂幼稚園の皆さんや多くの来場者の方に参加して頂き、大きな盛り上がりを見ることができました。第58回高千穂祭にご協力いただきました方々には大変感謝しております。多大なご支援をいただき、誠にありがとうございました。

120周年目の高千穂祭
天候にも恵まれた、2日間の学園祭でした。学生たちが開く屋台の賑わいを見ながら、学内の見回りをすると、今年は、新型コロナウイルス流行前と同じような開催ができたことをつくづく実感しました。これまで3日間の期間で開催されていた高千穂祭は、今年は2日間での開催となりました。土・日での開催となりましたが、結果として、昨年とほぼ同じくらいの来場者数となりました。それだけ、2日間に集中して実施できたということですね。同窓会が来場した卒業生に、父母の会が在学生に、学内で使用できる金券を配付くださったことも感謝でした。2日目の昼過ぎ早々に、完売した屋台も出ていました。そして、この開催にたどり着くまで、高千穂祭実行委員会のメン

バーは、よく頑張りました。特に今年は、実行委員会への新入生加入が100名を超え、実行委員長の任さんは、組織をまとめるのも大変だったと思います。また、その実行委員会にスケジュールを示しながら陰で支えていた学生課にも感謝です。さらに、今年は学園創立120周年ということもあり、創立者の川田先生ご生誕の地に関連した特別なプログラムも実施され、2日目に、グラウンドで「よさこい鳴子踊り」をみんなで踊りました。理事長の意向を受けた学友会の企画でしたが、初めての試みでしたので、当日まで不安いっぱいでした。結果としては、高千穂幼稚園の園児たちも一緒に踊ってくれ、賑々しく実施できました。ここでも、実行委員長の任さんの進行は見事で、本学の学生の頑張りがよく出た学祭でした。



ゼミナール連合本部委員長

伊藤 汐里

人間科学部
心理・コミュニケーションコース 3年
開智日本橋学園高校出身
齋藤元紀ゼミ、学生会本部
ゼミナール連合本部委員長



教務委員長

庄司 真人

商学部 教授



4年ぶりの完全対面と来年のゼミ連創立50周年に向けて

この度、11月6日(月)〜11月10日(金)の5日間で、2023年度ゼミナール発表会を4年ぶりに完全対面で開催し、無事に終えることができました。ゼミナール発表会にご協力いただきました皆様に、心より感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。今年度の発表班数は133班(内、5班がプレゼンコンテスト参加班)、来場者数は延べ10009人となりました。発表班は、対面で実施していた2019年度と比較し、6班増加し、来場者数は同年の13223人を下回るも、2022年度の6352人からは大幅に回復傾向にあると感じました。また、OB OG通信を再開したことで、多くの卒業生にもお越しいただきました。

今年度の目標は「半歩」の歩みでした。「完全対面」を掲げ、会場定員を撤廃し、昨年できなかった看板・カウンタダウンの設置を行い、更にはSNSでの宣伝にも力を入れました。新たに加わった1年生にも運営に携わってもらい、最終日には実際に司会などを体験してもらったことで、来年に繋がる機会を設けることもできました。来年度は、ゼミナール連合本部が創立50年の節目の年になります。今年度の経験を活かし、そしてこれから先も成長し続ける、そんな団体となるよう努めていきたいと思っております。今後とも、ゼミナール連合本部をよろしくお願いいたします。

ゼミの高千穂…再出発

本学での学術イベントとして最大規模となるゼミナール発表会が11月6日(月)から11月10日(金)までの5日間、1号館の大教室である1101教室、1102教室、1201教室、そして1202教室で開催されました。2022年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、教室の定員数が抑えられていた関係でハイフレックスでの運営でしたが、2023年度は対面のみでの開催となりました。発表ゼミが133パートであり、その関係で聴講者は1万人以上となりました。1号館の大教室・中教室に大勢の学生が集まり、さらに、ゼミ講評での議論や、一般学生からの質問も数多く行われるなど、活発な議論がみられました。まさに「ゼミの高千穂」が

コロナ禍を経て再出発となった年度ではなかったかと思えます。発表内容は、少子高齢化、人口減少といったデモグラフィック視点、あるいはデジタルやAIといった技術的視点、さらには産業構造の変化や法制度など社会・経済的視点から先端的な内容がみられました。本学の学風の指針となる「半歩先立つ進歩性」を具現化するテーマが多く、将来性を感じられたところです。複数の報告を聞きながら、創立120周年を迎えた本学の伝統を守っていくことを再確認したところです。末筆となりますが、ゼミ発表会の開催にあたり、発表した各ゼミナールの学生、そして参加いただいた学生、ご指導いただいた先生方に御礼申し上げますとともに、職員の皆様及び教室を訪れて激励いただいたOB OGの皆様に感謝いたします。

人間科学部 心理・コミュニケーションコース特集

高千穂大学では、専門性探究のためにコース・専攻別となっています
今回は、人間科学部 心理・コミュニケーションコースの授業・ゼミを中心に紹介していきます



一般の方も参加できる哲学カフェを定期的開催



哲学カフェを企画・運営している齋藤元紀ゼミ

近年「多様性(ダイバーシティ)」の重要性が認識されつつありますが、そうした多様性をただ受け入れるだけでなく、互いに尊重しあう「包摂(インクルージョン)」なくしては、真に豊かな社会を生み出すこともできないでしょう。生成AIのような科学技術の進展も相まって、いっそう複雑化する現代社会。そこで求められているのは、心を通わせる多様なコミュニケーションを創出できる力です。

本コースでは、そうした力を身につけるために、社会心理学、認知心理学、対人関係論、異文化間コミュニケーション論、グローバル・コミュニケーション論、現代哲学等を学習することで、人間心理とコミュニケーションの本質に関する理解を深めます。それにより、人間の多様な個性化、社会が求める人材能力の多様化に対応し、社会のさまざまな場所で活躍できる人材の育成をめざしています。

心通わせる多様なコミュニケーションの創出へ



人間科学部長・教授

齋藤 元紀

担当科目
哲学、現代哲学、倫理学、ゼミI、専門ゼミ

デバイスを使用した参加型授業で学ぶ

心理学は、行動科学とも言われるほど幅広い学問です。この授業では、幅広い分野の中でも目の錯覚、記憶、ストレス、対人魅力などを扱っています。また、この授業では実験をしながら学ぶことができる参加型授業です。実際に、自分の性格や行動を平均値などと照らし合わせながら数値化しています。私は自分がどんな人間なのか、科学的に調べられるところに魅力を感じています。



甲斐 美奈子
人間科学部 人間科学専攻 1年
浦和学院高校出身
時津ゼミ
バスケットボール同好会

青年期の発達と心理的成長について学べる

青年心理学では生涯発達心理学の観点から子どもから大人への移行期または過渡期である思春期、青年期の発達と心理的成長について学びます。これまでの自分自身の経験を振り返りながら講義を受けられるので、より理解が深められると思います。講義を通じて自分自身を見つめ、自分とは異なる他者についての在り方や考え方に触れる機会になったと感じています。



大岡 史弥
人間科学部 児童教育専攻 4年
永山高校出身
徳田ゼミ

様々な調査を知り、研究に役立てられる

人間科学方法論では、研究を進展させていくために、データを数値化・資料化する社会調査法の基本を詳しく学ぶことができます。講義を通して、目的や自分の関心にもとづき問いを立て、それらに合わせて調査方法を考えるなど、さらに学びを深められるようになります。世の中にある様々な調査を知り、ゼミナール発表会や個人での研究に役立てることができます。



島崎 渉
人間科学部
社会・ライフデザインコース 3年
千歳丘高校出身
竹村ゼミ

広い視点で物事を捉え、新しい見解を打ち立てる

私は戦争に関するさまざまな事柄をこれまで研究テーマとして扱ってきました。そのためゼミでは真面目で物静かな雰囲気が漂っているのですが、時事問題や社会情勢などに対して岡田教授や他のゼミ生から意見を聞いたり、議論を交えたりしながら、自分の新しい見解を打ち立てていくことを行っています。普段見ているニュースなどでも、他の人よりも一歩進んだ見方ができるようになるのが岡田ゼミです。

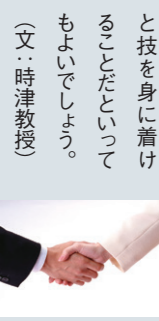


松尾 聡太
人間科学部 心理・コミュニケーションコース 3年
城山高校出身
岡田ゼミ

column Q「人の心やコミュニケーションについて学ぶと何が得られる？」

A 「人間関係の達人になれる」
この回答も誤りとはいえませんが、心とコミュニケーションの研究がもたらすのは、家族や友人たちとの和やかな暮らしだけではなくありません。ビジネスシーンでは、説得の技法がセールスや交渉に力を発揮してくれますし、製品開発にも活かれます。運転操作を捕い事故を防ぐ「人にやさしい」車づくりだとか、「心安らぐデザイン」は、モノ作りの先にそれらを使う人間の姿や心を正確に思い描いていなければなりません。世界の人々を魅了したピカチュウのように、「かわいい」ものは、見る人を癒し、集中力を高めてくれる効果を持つことなども分かっています。

このように、心理・コミュニケーションを学ぶことは、私たちの生活や社会を彩り豊かにする知恵と技を身に着けることだといってもらいましょう。



(文・時津教授)

コース設置科目教員



人間科学部 准教授
竹村 和朗

担当科目
異文化間コミュニケーション論、多文化共生論、文化人類学、比較文化論、人間科学方法論、ゼミI、専門ゼミ



人間科学部 教授
時津 裕子

担当科目
心理学、実験心理学、認知心理学、ゼミI、専門ゼミ



人間科学部 教授
徳田 治子

担当科目
児童心理学、青年心理学、児童学概論、生涯発達論、ゼミI、専門ゼミ



人間科学部 教授
岡田 泰介

担当科目
外国史(古代・中世)/(近代・現代)、文化交流史、文化変容史、ゼミI、専門ゼミ

「深い学び」を考える

▼ゼミの紹介

皆さんは、学校で「地理」「世界史」「日本史」などの授業を受けてきたと思います。これらの科目について、どうしても好き嫌いのある生徒がいます。社会科、地理歴史科、公民科の科目は、暗記することが多いので大嫌いという生徒がいます。教員になれば、こうした科目に好き嫌いのある生徒を教えることとなります。

このような環境の中で、苦手な生徒にも勉強してもらえるような新しい方法を紹介します。また自分たちで考えてもらいます。最初は、いくつかの方法論を紹介します。皆さんには授業を受ける生徒になってもらいます。図版をみながら考える討論授業、歴史上の人物や事件を取り上げてのカルタづくり、シミュレーションゲーム、ロールプレイング、ディベート、寸劇などの方法での授業のいくつかを実際に体験しても

らい、その上で自分なりの授業を考えしてもらいます。

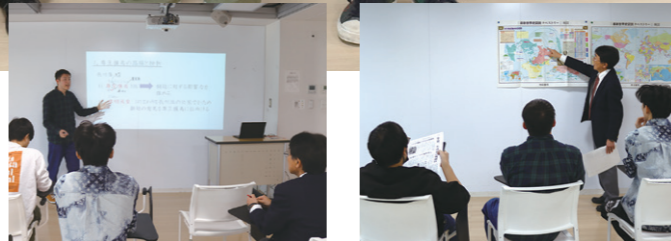
また、ICT教育活用事例を学びながら、授業でのICTの活用を自分たちで考えていきます。さらに、卒業論文の執筆などを通じて深く学んでほしいと思っています。論文の執筆については、何回かの中間報告を経て、お互いに意見交換をしながら、よりよい論文を書くことができるようにしていきます。

また中学校や高等学校で教育実習をして、さらに教員採用試験などを受験しようということになると、教科・科目についての知識が必要不可欠です。教育実習が終わってから、もっと勉強しておけばよかったと感じます。本ゼミナールは、教育実習や教員採用試験に必要な社会科・地理歴史科に関する基礎知識と教育方法の修得も目標としています。必要な専門的知識を身につけるために問題演習形式で授業をしながら知識の獲得をめざします。



ゼミ活動の様子

本日のゼミでは各ゼミ生による模擬授業が行われていました



高千穂ゼミナール紹介

私のゼミへようこそ!



教育学

社会科・地理歴史教育の実践研究

人間科学部 教授
松丸 明弘ゼミ

■担当科目

社会科・地理歴史科教育論、社会科・地理歴史科指導法、総合的な学習の時間の指導法、ゼミ1、専門ゼミ

■略歴

筑波大学附属高等学校卒業
早稲田大学教育学部卒業
筑波大学大学院修士課程教育研究科修了
千葉県立学校等で長く教員をしたのち
2019年高千穂大学に着任
聖徳大学教職課程兼任講師(2015年～現在に至る)

▼ゼミを選んだ理由

松丸ゼミを選んだ理由は、私が教員志望であったので、教員の専門知識や模擬授業などの実践的なスキルをこのゼミを通して学べると思い選択しました。先輩も教員志望の方が多く点も選んだ理由です。(岩田)

▼先生の人柄

私たちのゼミは基本的に教員になりたい人が集まるゼミなので、先生が学生に授業のやり方のアドバイスやどんな授業をした方がよいか、また参考資料などを紹介してくれます。先生は歴史の教科書も書いています。家庭でのことや友人関係などで揉め事が起きたりした際に相談に乗ってください

▼ゼミのPR

私たちのゼミは、将来的に教師になりたい人、コミュニケーション力が高めたい人、歴史好きの人にとって選択すべきゼミです。松丸先生は歴史の教育に情熱を傾け、生徒たちが集中し、興味を引き出す学習方法を研究しています。例えば、ボードゲームなど、暗記することが多く歴史が苦手な生徒たちにも楽しく歴史を学ぶ機会を提供します。また、少人数制で、各生徒は実際に模擬授業を行い、学んだ知識を実践に結びつけ、より深い理解を得ることが出来ます。(十)

▼現在の研究内容

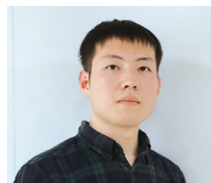
私たちのゼミでは主に教員免許状取得の科目でもある社会科・地理歴史について研究をしています。昨年末までは、授業でのシミュレーションゲームの活用について、私たちが実際に体験をし、研究を行いました。今年の春学期は教育実習に行く学生を中心に模擬授業を行い、意見交換をしてよい授業ができるようになりました。実際に母校の高校で生徒を相手に授業をしたことはたいへん貴重な経験でした。秋学期には卒業論文について各々が取り組んでいる内容を話し合いながら取り組んでいます。(大場)

▼ゼミの年間スケジュール

- 4月 顔合わせ、論文・レポート作成の技術についての復習
- 5月 教育実習に向けて指導案の作成、教材研究、模擬授業
- 6月 教育実習と研究授業のための準備、教員採用試験のための学習
- 10月 卒業論文の途中経過の発表
- 12月 卒業論文の執筆と提出の準備



ゼミ長
岩田 岬
商学部 金融コース 4年
第四商業高校出身
排球部



副ゼミ長
大場 雅弘
商学部 マーケティングコース 4年
橋本高校出身



白川 順也
人間科学部 社会・ライフデザインコース 4年
大師高校出身



十 碩碩
商学部 マーケティングコース 4年
暁星国際高校出身

リテールマーケティング

(販売士)2級

(2023年合格)



蓮見 信希

経営学部 経営法務コース 4年
穂ヶ丘高校出身
森平ゼミ

私は高校時代よりスーパーマーケットでアルバイトをしており、もともと流通業や小売業に興味があったことから、その知識をさらに深めようと考え、資格取得を目指しました。

課外講座では、毎回配布されるオリジナルレジュメに基づき過去の出題傾向や要点に特化したわかりやすい解説や、直前に行われる対策講義によって合格により近づくことができます。さらに、一部科目免除となれば、有利に受験することが可能です。高千穂大学では、流通業や小売業に関する多くの科目が設置されており、就職活動に役立つことはもちろん、みなさんにとってより身近な分野であることから流通業への就職を考えている方や興味のある方はぜひ、挑戦してみてください。



秘書技能検定2級

(2023年合格)

江連 皇飛

人間科学部 社会・ライフデザインコース 3年
大東学園高校出身
松谷ゼミ

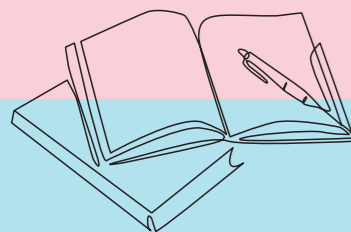
私は大学生活を送る上で何かしらの資格を取ろうと思っていました。そこでタイミング良く大学で秘書検定2級の講座があることを知り、独学では継続できないかもしれないため、ちょうどいい機会だと考えて利用しました。講座を実際に受けてみると、聞いたことがある、知っているという内容が多く、知識ゼロから学ぶ状況ではないため、初めての資格勉強でも気楽に勉強できると感じました。また資格を取るための知識というわけでもなく、敬語やマナーの正しい知識を得るいい機会になります。何か資格を取りたいけれども迷っている人は、こうした講座を受講して、やるしかない状況を作ってみるといいと思います。

課外講座運営委員長からのメッセージ

高千穂大学では販売士(2級)や秘書検定(2級)の他にも日商簿記(2級・3級)や保育士講座など、計11種の資格取得にかかる費用のおよそ1/3を支援しています。11種以外の資格を受けたい場合や、比較的高い資格へ挑戦したい学生への奨学金制度もとても充実しています。専門性を発揮して社会で活躍できる人材になれることを目指して、在学中にひとつひとつ複数の資格を取得して就活に備えましょう！



課外講座運営委員長 小向 敦子教授



資格・留学のススメ

高千穂大学は学生のみさんの資格取得や留学を支援・応援しています。ぜひ相談してみてください。

2024年度海外留学プログラムの紹介

2024年度の海外留学プログラムはこちら！

高千穂大学の海外留学プログラムには奨学金の授与や単位認定があります

短期留学(約1ヶ月)

アメリカ・オレゴン大学(春休み)、カナダ・ビクトリア大学(春休み)、台湾・東呉大学(夏休み)

中期留学(教学期約3ヶ月)

アメリカ・オレゴン大学、カナダ・ビクトリア大学

募集受付

中期留学:2024年3月4日(月)〆切
短期留学:2024年5月13日(月)〆切



募集要項はこちら▶



海外研修委員長からのメッセージ

学生のみさん、コロナ禍も終わり、派遣留学も本格的に再開となりました。自分の興味があることに打ち込める時間がある大学生であるときに留学をし、英語コミュニケーション力を磨くだけではなく、その国の文化、社会、歴史に対して理解を深めてもらいたいと思っています。また、派遣先でホームステイ、アクティビティ等を体験し、世界中から集まってくる留学生や現地の人々と交流することで、新しいもののとらえ方、考え方、接し方を身につけてほしいと思っています。私自身1994年から1998年までアメリカに留学した時の経験は今も自分の仕事や生き方に大きな影響を与えています。ぜひ、本学の留学プログラムにチャレンジしてください。



海外研修委員長 松谷 明美教授

興味のある方はまずはこちらまでご相談ください。▶4号館1階 教育研究事務課 kyoken-jimu@takachiho.ac.jp 03-3315-8847

高千穂生の就職活動を応援します！

就活サポート

本学の就職支援

2024年卒の就職状況は11月時点で内定率80%を超え、4年生の努力と採用環境の好転により昨年より10ポイント以上高い内定率を維持しています。また、就職意識も高く、未内定者、未報告者も昨年と比較して半減しています。そのため、例年よりも1ヶ月早く9月には学内の企業説明会を終了し、10月以降は一人ひとり個別支援で対応しています。

2025年卒の就職活動も本格的にスタートし、既に早期選考が始まっています。

今年度の就職支援行事は直前対策の行事を除きすべて

2023年12月までに終了するようスケジュールを組み、企業の早期選考に間に合うように対応してきました。

例年ならば秋冬のインターンシップを実施している時期に、今年度は早期選考を実施している企業も多く書類の添削や面接練習などの依頼も年々早まっています。

学内でも学生のニーズを把握した上で、卒業生の活躍している企業との出会いの場を多く提供していきたいと考えています。



秋のキャリアガイダンス



グループディスカッション講座



面接試験の傾向と対策(模擬面接)



秋の進路相談会

就活体験記



和久井 沙南

商学部 会計コース 4年
宇都宮短期大学附属高校出身
石井ゼミ

内定先

栃木県信用保証協会

就職活動において情報は不可欠なものです。就職活動に関するアンテナを広く張り、大学のガイダンスや先輩の体験談のみならず、オープンチャットなどSNSからも収集を行い、より多くの情報にふれることを心がけていました。自分に必要な情報を取捨選択する中で、様々な意見を目にします。取り入れずとも一つの考え方や方法として触れておくことは、新たな可能性の発見や、自身のキャリアプランをより明確化させるきっかけになるのではないかと思います。



竹内 直飛

経営学部 企業経営コース 4年
田無高校出身
竹内慶司ゼミ

内定先

足立区役所

就職活動は、効率よく取り組むことが大切です。私は2年生の8月から予備校に通い始めました。筆記試験では、教科がとて多いため、希望する自治体の試験方式や出題頻度などを確認し、効率よく勉強しました。面接対策では、予備校や就職支援課を活用することや街歩きをすることで自治体の特色に触れることができ、本番で熱意が伝わりやすくなると思います。行政職の就職活動は民間企業よりも長くなるので根気よく頑張ってください！

2023年度 就職支援行事スケジュール

| 日程 | 時間 | 行事名 | 内容 |
|-------------------|-------------|----------|---|
| 2月7日(水)~2月9日(金) | 13:00~15:10 | 企業研究セミナー | 本学と関わりの深い企業を中心に招聘し、説明していただくことで企業理解に繋がります。 |
| 2月13日(火)~2月16日(金) | 10:00~16:00 | 就活直前面談 | 就職活動に関する悩みや疑問について何でも親身にお答えします。 |
| 2月19日(月)・2月20日(火) | 未定 | 就職活動直前対策 | 就職活動直前に必要なセミナーや実践講座を行います。 |

※行事は今後変更になる可能性があります。



高千穂卒業後、
さまざまな分野で
活躍している先輩達から
エールを届けます。

全てのことは 地続き

宮島 光平

美術家、アーティスト
2008年3月 商学部卒業



今後の活動予定: 宮島光平 個展「タイトル未定」2024年4月30日～5月6日 @渋谷zakura Instagram ▶

絵を描いて、アーティストとして生きています。年に数回個展を開催したり、呼んでいただいた展示会などにも参加しています。

在学中は打ち込むことがなかなか見つけられず、努力したいけど矛先が見当たらず、ぼーっとした時間が過ぎていました。無機質な時間に感じて、「こんなんでいいの？」と落ち込んでいました。でも自分の可能性を諦めたくなくて、少しでも興味を持ったことに近づいて、なにか自分にプラスになることを求めています。

あの頃見ていたもの、聞いたこと、出会った人が今の自分に大きく影響していると思います。ひとりで下北沢や渋谷を気ままに歩き、そこで出会った好きな音楽と本を読んでいた。

夏休みと冬休みにはひとりで海外や日本を周り、卒業後はバックバックで世界一周しました。ペルーで出会った絵描きの影響で帰国後自分も描き始めましたが、本格的に絵にのめり込んだのは30歳の時です。

そこから色々な方が自分の絵を見てくれて、思いもなかった広がりがある自分の新しい道標になっています。

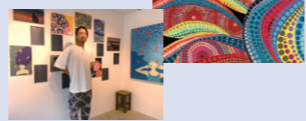
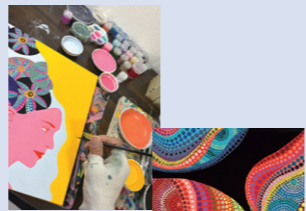
思うのは「人生は地続き」だということです。無機質に感じていた時間も全て今に繋がる必要な時間だったということです。

寄り道ばかりで真っ直ぐ進めなかったうねりだらけの自分の道は、色んな人と出会って自分だけの宝物になっています。

OB Profile

KOHEI MIYAJIMA

宮島さんの絵画は、カラフルな色使いとドット柄を組み合わせて描く人物や動物、風景などがとても印象的です。見ている人たちにカラフルでポップな印象を強く与えてくれます。



2023年9月に開催した個展の様子

前会長挨拶



岩崎 将真
商学部
マーケティングコース 4年
新潟商業高校出身

1年間の振り返りと 新体制へメッセージ

私たち第27代学友会本部は、10月24日(火)に行われた秋学期学友会総会をもって任期を満了いたしました。この1年間、至らない点も多くありましたが、高千穂祭のよさこい鳴り踊りを学友会として実施できたことは思い出として強く残っております。

第28代役員の皆様には、色々不安もあるかと思いますが所属団体や学年関係なく全役員で協力しながら活動していけるよう応援しています。

第28代学友会会長に選出された今、大きな責任と不安を抱えていかなくてはなりません。昨年の10月まで高千穂祭本部の委員長として活動をしてきました。まだ少し高千穂祭本部の委員長としての気持ちが残っているなかで、学友会会長へと役職が移り変わったこともあり、最初はあまり実感が持てませんでした。しかし、学友会総会で新会長として挨拶をした時に実感が湧き、学友会

長としての一歩を踏み出すことができました。今年度の学友会では「今ある課題の解決」や「新たな企画の導入」などを考えています。皆さんがより良い大学生生活を送っていただくためにも、私たち学友会本部一同はしっかりと皆さんに寄り添いながら、学友会の活動をしていきたいと考えています。第28代学友会本部をよろしくお願いたします。

新会長の抱負

今ある課題の解決と
新たな企画を
始めていきます



任 珉善
経営学部 企業経営コース 3年
甲府商業高校出身
小林ゼミ、学友会本部、高千穂祭実行委員長

第28代

学友会本部 新役員紹介

第28代 学友会役員



企画局
西澤 愛斗
商学部 商学科 金融コース 2年
長岡商業高校出身



企画局
内藤 翔太
商学部 マーケティングコース 2年
大東学園高校出身



企画局
相馬 真斗
経営学部 企業経営コース 2年
小川高校出身



企画局
岡部 美和
人間科学部
心理・コミュニケーションコース 3年
八潮高校出身



会計監査局
内田 凌誠
人間科学部
心理・コミュニケーションコース 2年
羽村高校出身



会計局
藤原 菜
経営学部 起業・事業承継コース 1年
横浜桜陽高校出身



会計局
藤田 玲音
商学部 マーケティングコース 3年
NHK学園高校出身



会計局
上村 駿介
経営学部 起業・事業承継コース 3年
相模高校出身



広報局
鈴木 貴久
経営学部 起業・事業承継コース 1年
中央学院大学中央高校出身



広報局
安藤 大翔
経営学部 企業経営コース 2年
小川高校出身



会計監査局
中村 綾
経営学部 経営コース 1年
芝商業高校出身



会計監査局
菊池 翔馬
商学部 商学科 1年
新産総合技術高校出身



書記局
東海林 伸佑
人間科学部 人間科学専攻 1年
豊南高校出身



書記局
樋口 凱琉
人間科学部 人間科学専攻 1年
武相高校出身



書記局
小島 莉那
商学部 マーケティングコース 3年
草加南高校出身

第28代 学友会副会長・局長



企画局長
伊藤 汐里
人間科学部 心理・
コミュニケーションコース
3年
開智日本橋学園高校出身



副会長
田中 功太
経営学部
企業経営コース 3年
我孫子二階堂高校出身



会計監査局長
庵原 明日香
商学部
会計コース 3年
高木学園女子高校出身



会計局長
原口 純一
商学部
マーケティングコース 3年
東京農業大学第一高校出身



書記局長
片桐 康太
商学部
マーケティングコース 3年
城西大学附属城西高校出身



広報局長
佐々木 洸音
経営学部
企業経営コース 3年
拜島高校出身



My High School Presentation

高千穂大学には全国から学生が集まっています。今の自分がいるのも高校時代があるからこそ。当手を振り返りながら、母校をたっぷりプレゼンしてもらいます。

葛飾商業高校



🌟 母校の特長BEST3

- BEST1** 実践的な授業が受けられる
- BEST2** 資格取得に力を入れている
- BEST3** 行事が楽しい



二本柳 媛佳
人間科学部 児童教育専攻 2年
長谷川ゼミ

🎌 高校時代

私は体育祭が思い出に残っています。1年次は応援団に入り、ダンスも練習をしました。和気あいあいとした雰囲気、同級生や先輩方とも仲良くなり楽しかったことを覚えています。3年次は、クラスで優勝することができました。3年間体育祭のクラス委員を務めていたのですが、初めて優勝できたので特に喜びが大きかったです。全員リレーの走順を考えたり、クラスの中心になってまとめたりするのは大変でしたが、委員を務めていて良かったと思いました。

💬 先生へのメッセージ

在学時は大変お世話になりました。葛飾商業で過ごした日々が大学生活にも繋がっています。

💬 生徒へのメッセージ

高千穂大学は先生方との距離が近いところが特長です。設備も整っていて、空き時間も過ごしやすいです。

📷 思い出

3年次の体育祭で応援している時の写真です。皆でとても盛り上がっていたのが思い出です。



担当: 広報課学生スタッフ しらす

芝商業高校



🌟 母校の特長BEST3

- BEST1** 簿記や各種検定をしっかり学べる
- BEST2** 文化祭も授業の一環
- BEST3** アクセスが良い



赤穴 遼太
商学部 会計コース 3年
住倉ゼミ

🎌 高校時代

高校1年では、体育祭で応援団を務めることとなり練習に励みました。結果としてやりきることができ、良い経験ができました。2年では、修学旅行や文化祭といった学校行事、検定試験の勉強など、忙しいながらも充実した日々を送っていました。3年では、自分たちで実際に証券や小切手を使い取引をするという授業を体験し、より商業に興味を持つことができました。3年間を通して実社会に繋がる多くのことを学べたと感じています。

💬 先生へのメッセージ

高校での学びが、大学での学びとつながっていると感じています。芝商業に行って良かったです。ありがとうございます。

💬 生徒へのメッセージ

大学の先生との距離が近く、質問などもしやすいです。芝商業で学んだ基礎が活かせると思います。

📷 思い出

修学旅行で北海道に行きました。東京とはまったく違う土地で価値観の違いなど大きな刺激を受けることができました。



担当: 広報課学生スタッフ 菜っぱ

部活 & クラブ紹介 グルメ愛好会

今年度新しく学術文化団体連合会に設立された“グルメ愛好会”
今後の活動が楽しみです!



作ること & 食べることが好きな人が 集まってできた新しい愛好会

グルメ愛好会は現在1年生15人で活動している、今年度の11月に設立されたばかりの愛好会です! 主な活動は、毎週水曜日の放課後に集まって、レシピを考案したり、高千穂祭での出店の内容を決めたり、また2〜3ヶ月に1度のペースで中野にあるキッチンスタジオを借りてみんなでテーマを決めて料理をしたりしています。活動場所は特に決まっていますが、1401教室を利用する機会が多いです。料理もスイーツもどちらも作りませんが、今年度の高千穂祭では、クロワッサン(韓国発祥のスイーツで、クロワッサン生地をワッフルで焼いたもの)というスイーツを出店しました!

私たちグルメ愛好会の設立のきっかけは、私(石井)が元々料理好きで、大学には料理に関係する部活・サークルがなかったため、自分で作ろうと思ったことです。まだできたばかりの愛好会なので高千穂祭などをメインに活動していましたが、今後は大学近くの大宮八幡宮で開催しているイベントにも屋台などで出店することも目標の1つにしています!

春には新入生歓迎会を開いたり、季節に合わせた料理を作るイベントなども開催したいと思っています。

グルメ愛好会には、料理を作ることが好きなメンバーがたくさんいますが、やっぱりみんな食べることも大好きなので、作るだけでなく食べるのが好きな人も、入会して欲しいと思います。新1年生のみならず、他の学年の在学生にも参加して欲しいと思います! 明るくて、仲がいい愛好会メンバー全員で、温かくお迎えします!

(担当: 広報課学生スタッフのき)



グルメ愛好会主宰
石井 航太
経営学部 起業・事業承継コース 1年
東京学館船橋高校出身
大島ゼミ

CLUB DATA
顧問 立石展大先生
所属人数 15人
活動日 毎週水曜日
活動場所 1401教室、学外など
SNS Instagram: @takachiho_gourmet
X (旧Twitter): @TCU_gourmetclub

入試課

●大学入学共通テスト

1月13日(土)、1月14日(日)
※追・再試験 1月27日(土)、28日(日)

●学部入試日程

1月25日(木) 一般選抜ベスト2教科
1月31日(水) 一般選抜英語・国語Ⅰ期、総合型選抜 第4回
2月26日(月) 一般選抜英語・国語Ⅱ期、特別選抜(留学生/帰国子女)Ⅱ期
3月6日(水) 一般選抜英国数セレクト1教科、総合型選抜 第5回

●合格者対象大学見学・個別相談会

第1回 2月18日(日)、第2回 3月10日(日)

●大学院入試日程

2月4日(日) 学内入試修士課程第2回、修士課程Ⅱ期、特別研究生Ⅱ期、博士後期課程

3月4日(月) 修士課程Ⅲ期

●オープンキャンパス

3月23日(土)

●商学&経営学Spring School(新高校2・3年生対象)

3月26日(火)

教育研究事務課

●日商簿記検定試験(学内団体試験)

大学在学中に簿記を取得しましょう。学内の教室で受験できます。受験料も統一試験より安くなっています。
申込期間 1月11日(木)～1月19日(金)
受験日 3月1日(金)
受験料 3級2,850円 2級4,720円

●TOEIC IPオンラインテスト(オンライン受験)

高千穂大学の海外留学応募にこちらのスコアが使えます。留学を考えている方だけでなくTOEICのスコアアップを目指したい方、積極的に活用してください。
申込が切 2月2日(金)
受験期間 2月19日(月)～3月4日(月)
受験料 4,230円(公開テストは7,810円)

TOEIC IPオンラインテスト、および日商簿記検定試験の申込方法はこちら▶



●2024年度海外留学生募集プログラム募集中です。(アメリカ・カナダ・台湾)

応募が切は中期留学3月4日(月)、短期留学 5月13日(月)です。

海外留学に関心のある方は

こちらの募集要項をご覧ください▶



図書館

入試日(大学入学共通テストを含む)は閉館します。図書館の開館状況につきましては図書館HPにてご確認ください。

(1月)

・図書館は1月11日(木)から開館します。
・図書館所蔵の貸出図書は、定期試験において持ち込み禁止となっていますので、ご注意ください。

(2月)

・図書館は祝日・日曜を閉館します。(2月・3月共通)
・図書館の蔵書点検(中旬を予定)を行うため閉館します。

(3月)

・卒業対象者は貸出図書について秋学期卒業認定者発表日(上月)までに必ずご返却ください。

情報メディアセンター

●Wi-Fiの利用

Wi-Fiは学内のほぼ全域をカバーしています。Wi-Fiの利用方法や無線アクセスポイントの設置箇所・対応規格等については大学ホームページ掲載の「情報メディアセンター利用の手引き」をご覧ください。

●コンピューター機器の貸出し

情報メディアセンターでは、ノートパソコン、ヘッドセット、モバイルルーター、プロジェクター、レーザーポインター、デジタルビデオカメラ、デジタルカメラ、USB SSD/HDD、USBカードリーダーなどの貸出しを行っています。通常期の貸出し期間は1週間ですが、春季特別貸出しとして2月1日(木)～3月16日(土)は2週間以内となります。「情報メディアセンター利用者票」と引換えに貸出しを受けてください。

●コンピューター室の開放について

授業で使用していないときは、自学自習のためにコンピューター室を開放しています。
通常期の開放時間は、平日9時～19時、土曜日9時～12時ですが、春季休業中は次の時間となります。
2～3月 平日: 9時～17時、土曜日: 9時～12時
※学内入試日、祝休日、2月24日(土)の開放はありません。
コンピューター室開放情報は、ホームページ「https://www.takachiho.ac.jp/openlab」で公開しています。

●卒業生の皆様へ

3月31日をもって、大学から付与されているアカウントの利用資格が失効します。
必要な方は、3月中に各自でバックアップをお取りください。
メールは、9月末まで、指定されたメールアドレスへ転送するサービスを行っております。必要な方は、「電子メール転送依頼(利用資格失効)」をご提出ください。
大学のアカウントでご自身のPCにMicrosoft 365をインストールされている方は、PC購入時に付属していたMicrosoft Officeやご自身で購入・契約されたMicrosoft Officeに切り替えてください。

同窓会

3月20日(水・祝)卒業式終了後に、セントラルスクエア4階にて同窓会新入会員歓迎会を開催。卒業生の皆様は、ご卒業と同時に高千穂学園同窓会の正会員となられることを心から歓迎いたします。新入会員歓迎会へのご参加をお待ち申し上げます。詳細な時間等は後日ホームページにてご案内します。

教務課

●試験(授業内試験、定期試験)について

①授業内試験

授業内に行われる試験のことです。各授業の教員から授業中に案内されます。

②定期試験

期間:2024年1月23日(火)～31日(水)
実施時間:定期試験実施時間は通常の授業時間帯と異なるので注意してください。
1時限 9:30～10:30、2時限 10:50～11:50、3時限 12:30～13:30、4時限 13:50～14:50、5時限 15:10～16:10、6時限 16:30～17:30、7時限 17:50～18:50
※定期試験日程表はT-Navi、掲示板で公表します。
※その他の詳細は履修要項、T-Naviをご覧ください。

●教務関連スケジュール

※詳細はT-Naviをご覧ください。
2024年1月15日(月) 卒業論文提出期限
2024年1月22日(月) 秋学期授業終了日
2024年1月23日(火)～31日(水) 秋学期定期試験
2024年2月5日(月)～7日(水) 秋学期追試験
2024年2月中旬 秋学期web成績開示
2024年2月下旬 秋学期4年生再試験
2024年3月上旬 秋学期成績表送付、秋学期卒業認定者発表
2024年3月20日(水・祝) 卒業式

就職支援課

対象:3年生

●企業研究セミナー

2024年2月7日(水)13:00～15:10
2024年2月8日(木)13:00～15:10
2024年2月9日(金)13:00～15:10
企業への理解を深めるセミナー
卒業生が活躍している企業など本学と関わり深い企業が1日5社から6社程度参加し、学生と企業が出会う機会を提供

学生課

●各クラブ試合結果

【硬式野球部】

2023年東京新大学野球連盟秋季リーグ戦2部リーグ
2023年9月3日(日) 高千穂大学4対5東京都立大学 ●負け
2023年9月10日(日) 高千穂大学17対1工学院大学 ○勝ち
2023年9月16日(土) 高千穂大学8対1日本大学生物資源科学部 ●負け
2023年9月17日(日) 高千穂大学8対9東洋学園大学 ●負け
2023年9月24日(日) 高千穂大学5対4駿河台大学 ○勝ち
2023年10月1日(日) 高千穂大学0対4駿河台大学 ●負け
2023年10月7日(土) 高千穂大学3対2東京都立大学 ○勝ち
2023年10月8日(日) 高千穂大学12対0工学院大学 ○勝ち
2023年10月14日(土) 高千穂大学2対3日本大学生物資源科学部 ●負け
2023年10月21日(土) 高千穂大学15対4東洋学園大学 ○勝ち

6勝4敗2位 2部残留

【アメリカンフットボール部】

2023年関東学生アメリカンフットボールリーグ3部リーグAブロック
2023年10月1日(日) 高千穂大学7対41東京農工大学 ●負け
2023年10月14日(土) 高千穂大学0対34東京国際大学 ●負け
2023年10月29日(日) 高千穂大学15対42電気通信大学 ●負け
2023年11月11日(土) 高千穂大学0対24東京都立大学 ●負け
2023年11月25日(土) 高千穂大学46対0駿河台大学・明星大学(合同) ○勝ち

【卓球部】

2023年秋季関東学生卓球リーグ戦男子5部Cブロック
2023年9月10日(日) 高千穂大学1対3成蹊大学 ●負け
2023年9月10日(日) 高千穂大学0対3東京都立大学 ●負け
2023年9月17日(日) 高千穂大学1対3創価大学 ●負け
2023年9月17日(日) 高千穂大学0対3東京工科大学 ●負け
2023年9月17日(日) 高千穂大学2対3明治学院大学 ●負け
0勝5敗5位 5部残留

【和弓部】

2023年度三高商定期戦
2023年11月26日(日)
1位 東京経済大学 48中
2位 千葉商科大学 45中
3位 高千穂大学 35中(全100射)

【排球部】

2023年関東大学バレーボール秋季リーグ7部A
2023年10月1日(日) 高千穂大学0対2朝鮮大学 ●負け
2023年10月1日(日) 高千穂大学2対0大正大学 ○勝ち
2023年10月8日(日) 高千穂大学0対2武蔵大学 ●負け
2023年10月8日(日) 高千穂大学0対2二松学舎大学 ●負け
2023年10月15日(日) 高千穂大学0対2都留文科大学 ●負け

1月9日～3月末までの行事予定(学生課)

●定期健康診断

2024年2月19日(月)・20日(火)
学部3年生以上・大学院生のうち2024年度在学予定の方を対象に、定期健康診断を実施します。(学部1～2年生は4月に別途実施します)
詳細はT-Naviにてご案内いたしますのでご確認ください。

おおよび天体現象を科学の基礎である物

最初に受け持った講義は、一般教

本学勤務は1980年4月から始

我が教育を振り返る

TAKACHIHO history



人間科学部 教授

並木 雅俊

講義とゼミを通じて「科学とは、知ること、発見すること、考えること」を教授され、人間科学部長(2007年4月～2011年3月、2014年6月～2022年5月)、学長(2013年4月～2015年3月)の役職をお務めになりました。また学会におきましては、日本物理学会理事・監事、日本工学会理事、物理オリンピック日本委員会理事を歴任されました。

科学を伝えて44年

理で語るように構成しました。講義の構成はできましたが、実際の講義はスムーズにはいきませんでした。科学は数学的表現に基づいており、専門化が進み、社会から乖離したイメージがあるばかりか、高校で学んだ物理、化学、生物、地学に対して苦手意識をもっている学生もいました。それに、すでに理科離れ・理科嫌い現象が顕在化していました。

問題解決の一步は、ゼミ生との会話でした。ゼミには理系に興味をもった学生はいましたがそれは少数で、明るく元気で、気持ちを素直に言葉にしてくれる学生が大半でした。ゼミ生のもとの見方・考え方を大いに参考にし、計算は四則演算程度とする、専門用語を使用するなら定義から説明する、科学者が出てきた箇所ではその人となり話をすように心掛けました。これは、どの講義でも基本としました。自然科学概論と宇宙科学の講義ノートを基にして執筆したのが『星と宇宙の物理学読本』(1990年)です。出版は簡単ではありませんでした。原稿を持って、いくつかの出版社を訪ねましたがすべて断られました。拾った



写真5 1987年と1988年卒業生との昼食会(2023年10月21日撮影)。写真2のメンバーがいます。左から高橋くん、山口くん、私、野坂くんです。ときどき昼食会を楽しんでいます。



写真4 オレゴン大学研修生とユニバーサルスタジオ(1985年8月撮影)。帰国前の研修ご苦労様旅行でした。研修生10人は、私の部屋を溜まり場に、互いの連絡場所にもしていました(携帯電話のない時代です)。私も、研修生とテニス、サイクリングなどで楽しみました。



写真3 オレゴン大学研修生のホームステイ先のご家庭を訪問(1985年8月撮影)。大学から数km離れた家に自転車が出向きました。ご主人とのビリヤード、奥様の料理をみなさんと楽しみました。この翌日に日航ジャンボ機墜落事故を新聞で知り、大学内のドミトリーから研修生全員の自宅に電話をして無事に日本に連れて帰ることを話したことを覚えています。



写真2 ゼミ合宿でのテニス大会(1986年9月15日撮影)。前列中央にいる飯野くんはゼミも、テニスも、ギターも、すべて全力でチャレンジ。他のゼミ生もその影響もあってか、ゼミも、テニスも、懸命楽しんでいました。



写真1 並木ゼミ2期生と3期生(1984年11月撮影)。学生が持っている本は『銀河の誕生』です。銀河が、小さな物質が集団化してできたのか、大きな物質が分裂してできたのか、これが大問題でした。

父母懇談会開催報告

2023年9月10日(日)、父母の会主催の父母懇談会が高千穂大学にて開催され、89名の保護者の方々にご出席いただきました。

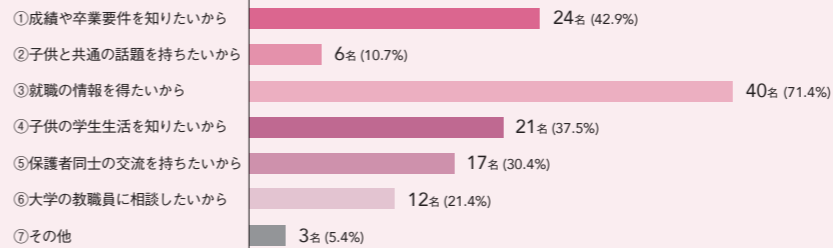
父母懇談会の様子

午前中は「交流会」を開催しました。お子様の学部別に分かれ保護者同士で親睦を深めていただきました。午後は、「教務に関する説明(4年間の過ごし方、卒業に向けて)」「就職支援についての説明」、各学部の4年生3名による「就職活動体験報告」を実施し、希望者には、お子様のゼミ担当教員との面談、及び大学職員との個別相談を行いました。参加された方には、お子様の「春学期授業出欠状況表」をお渡ししました。

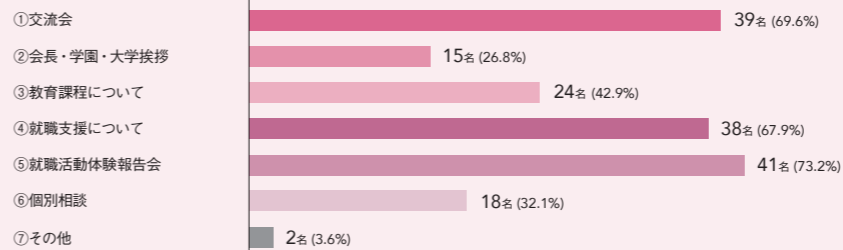


アンケートの結果

父母懇談会に参加された理由は何ですか? (複数回答可)



父母懇談会に参加してみてよかった内容は何ですか? (複数回答可)



- 学校の様子が分かり、参加して良かったです。
- 交流会で同級生や上級生の保護者の方と情報交換ができて良かったです。
- 就職支援や就職体験について詳しくお話ししていただき、大変参考になりました。
- ゼミ担当の先生との個別面談をして、子供の大学での生活や授業内の様子を伺うことができました。
- このような会があるのはとても良いことだと思います。これからも続けていただき、多くの方に参加して欲しいです。

父母懇談会に参加された方の感想

開催報告

「2年生保護者対象就職ガイダンス」開催 日時▼2023年3月25日(土)

父母の会では、2年生保護者を対象に、就職活動において保護者としての心構えや役割を理解し、最新の情報を知っていただく機会として、就職支援課・就職委員会にご協力いただき、就職ガイダンスを実施しています。

今年度は、(株)マイナビ松本勢以氏を講師にお迎えし、「現在の就職環境とスケジュール」就職活動における保護者の関わり方について」の講演をしていただきました。その後、永戸哲也就職委員長より「高千穂大学の就職支援」につ

いての説明、3年生2名に就職活動体験についてお話ししていただきました。また事前にお申込みいただいた方へ個別相談を行いました。参加された方からは「自分の時代の就職活動とは全く違うのでとても参考になりました。」「早期選考の重要性や利点など詳しく説明していただきとても助かりました。」「コロナ禍による変化などが聞けて良かったです。」等の感想をいただきました。

「新入生保護者オリエンテーション」開催 日時▼2023年6月10日(土)

新入生保護者を対象にオリエンテーションが開催されました。

交流会では学部別に分かれて保護者同士で親睦を深めていただきました。「同じ学部や同じ部活の保護者と知り合いになれてよかったです。」「保護者の皆さんが同じような悩みや不安をお持ちだと伺い、それだけで気持ちが近くなった気がします。」と交流会へ参加された方からご感想をいただきました。

全体会では、父母の会副会長嘉瀬英昭教授より「授業・学生生活・就職について」の説明がありました。その後の個別相談(希望制)では、保護者としての「学生生活の疑問」や「不安」について熱心に相談されていました。



成績通知書の見方について

※ご注意 本誌面では、商学部金融コースを例(ダミー)としてご説明いたします。学部、コースにより「分野区分」の名称、「要件」欄の数字、その他条件等が異なりますのでご了承下さい。なお、限られた誌面では、個別具体例の全てを説明することはできません。つきましては、成績通知書がお手元に届きましたら必ず「履修要項」の該当ページ又は以下のQRコードのリンク先とともに、ぜひご子息、ご子女とともにゆっくりとご確認いただきますようお願いいたします。

| 分野区分 | 要件 | 有効 | |
|------------|-----|-----|-------------------------------|
| 共通<必修> | 10 | 10 | 全学共通科目(必修) |
| 共通<外国> | 4 | 3 | 全学共通科目(選択必修) 外国語科目 |
| 共通<体育> | 2 | 2 | 全学共通科目(選択必修) 体育科目 |
| 共通<総合> | | | 全学共通科目(選択必修) 総合科目 |
| 共通<留学> | | | 全学共通科目(選択必修) 留学生科目 |
| 選必<教養人文領域> | 4 | 6 | 商学部/経営学部/人間科学部 基礎科目 (選択必修) |
| 選必<教養社会領域> | 4 | 6 | |
| 選必<教養自然領域> | 4 | 6 | |
| 選必<情報科目> | 8 | 6 | 商学部必修科目 他コース専門科目 |
| 商学必修科目 | 2 | 2 | |
| マーケティングコース | | 16 | 金融コース専門科目 他コース専門科目 |
| 金融コース | 28 | 30 | |
| 会計コース | | 4 | |
| ゼミ群(マーク) | | | 商学部関連科目 |
| ゼミ群(金融) | | 8 | |
| ゼミ群(会計) | | | |
| ゼミ群 | | | 他学部聴講科目 |
| 商学関連科目 | 12 | 10 | |
| 他コース専門 | | | |
| 他学部聴講 | | 4 | |
| 教職科目 | | | |
| 卒業要件計 | 124 | 113 | |
| 総取得単位 | | 113 | |

※学部により表示内容が異なりますが、卒業要件の区分との見方は同一です。

まず、上の成績通知書の右端の拡大部分をご覧ください。
表頭の「分野区分(赤)」は卒業要件表の区分です(表の欄外「卒業要件表の区分」参照)。例えば、「共通(必修)」は卒業要件表の区分欄「全学共通科目(必修)」の意味です。「要件(青)」欄は卒業要件表の「合計必要単位」です。「有効

各学部の卒業要件

商学部

経営学部

人間科学部

参考：
本学ホームページ「大学案内」→「情報公開」→「II-4学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準」または履修要項の各学部の「卒業要件」のページ

(緑)欄の数字は、学生本人が修得した単位数となります。以下同様に「要件」欄と「有効」欄の数字を比較し、「要件」欄よりも「有効」欄が少ない場合は修得単位数が不足しているということ意味します。
学年の進級に伴い、「有効」欄の数字が「要件」欄の数字に近く(超える場合もあり)なるのが一般的です。

最後に、「要件」欄の単位数の実際の合計は78ですが「卒業要件計(黄)」は124と表記されています。これに対して「有効」欄の合計は113ですから卒業要件単位に対して、現在、11単位が不足していることを意味します。また、「有効」欄の「卒業要件計」と「総取得単位」の単位数が異なる場合がありますが、これは教職課程履修者の場合や「分野区分」欄の個別区分で制度上の卒業認定単位の上限を超えている場合等のためです。
この成績通知書の例の学生は、「要件」単位数に満たない「分野区分(具体的には、「共通(外国)」の1単位不足、「選必(情報科目)」の2単位不足を含め、金融コース科目(金融総論A/Bは単位修得済み)などを中心に単位修得できるよう履修登録をし、単位を修得することとなります。

2023年度秋学期の授業も残り約1ヶ月となりました。3月上旬には保護者の皆様にも成績通知書を送付いたします。そこで、今号では、成績通知書と卒業要件の見方について、教務課よりご説明いたします。

郷土企画開催

郷土企画とは、学生の健全な食生活の支援と郷土を懐かしむ名産品紹介を目的に、昼食時に各地の特産品を無料で父母の会より学生に提供する企画です。

11月16日(木)は、神奈川県鎌倉市の鳩サブレを配布しました。鳩サブレは毎年学生に大人気で、今回も皆さんに喜んでもらえました。

大学祭支援

高千穂祭金券配布

今年度の高千穂祭は10月21日(土)22日(日)に開催されました。父母の会では、高千穂祭を盛り上げることを目的として、模擬店で使用できる金券(一人あたり1000円)を、父母の会役員の方々に協力いただき、学生に配布しています。

今年度は2日間で714名分の金券を配布しました。



学生食生活支援

父母の会では、今年度より、学生の経済的な支援と共に、食生活改善のサポートも兼ねて、学食一部のメニューやお弁当に補助を行っています。

学生の皆様、学食で栄養のある昼食を食べて充実した学生生活を送ってください。



父母の会からのお知らせ

開催予定
2年生保護者対象「就職ガイダンス」
日時・2024年3月9日(土)
場所・高千穂大学

父母の会では、毎年3月に2年生保護者向け就職ガイダンスを実施しております。これは3年生になり、すぐにインターシップ活動が始まるので、その準備をしていただくことを主な目的としております。詳細につきましては、決まり次第お知らせいたします。



父母の会 役員募集について

父母の会では一緒に活動してくださる役員を募集しています。主な活動は年数回の各行事の受付等のお手伝い、支部会の開催などです。高校までのPTAとは異なり、各種資料や発行物の作成など事務的な仕事はありません。一緒に活動する保護者から、学生生活や就活など心配なことについて学年、学部をこえて情報交換ができます。

参加したい、興味がある、詳しく説明が聞きたい、その他お問い合わせ等ございましたら、高千穂大学父母の会事務局までご連絡ください。



父母の会に関するお問合せはこちらまで

高千穂大学 父母の会・事務局
〒168-8508 東京都杉並区大宮2丁目19番1号
TEL 03-3313-0432
FAX 03-3313-0432
E-mail fubokai@takachiho.ac.jp

TOPICS

高千穂学園は2023年5月27日に創立120周年を迎えました。

2022年4月より大学の公式ウェブサイトがレスポンス対応(ご利用の端末に合わせた表示)となりました。

